

大分市いきいき健康・食育プラン(案) の概要

～第3期いきいき健康大分市民21・第4期大分市食育推進計画～

市長報告 令和7年2月26日

1 計画の趣旨

本市では、2003(平成15)年に「いきいき健康大分市民21」を策定し、市民と行政機関をはじめとして、関係機関・団体等が一体となって、誰もが「健康で安心して暮らせるまち」の実現を目指して取り組んできました。

さらに、2008(平成20)年には「大分市食育推進計画」を策定し、市民一人ひとりが健康で幸せに生きるための「食べる力」を育てていくことを目指して、取り組んできました。

このたび2つの計画を一体化し、健康づくりと食育の取組を効率的・効果的に推進してまいります。

なお本計画は、「大分市総合計画」の個別計画であり、また「いきいき健康大分市民21」は「大分市健康づくり推進条例」における推進計画の位置付けとなっております。

2 計画の期間

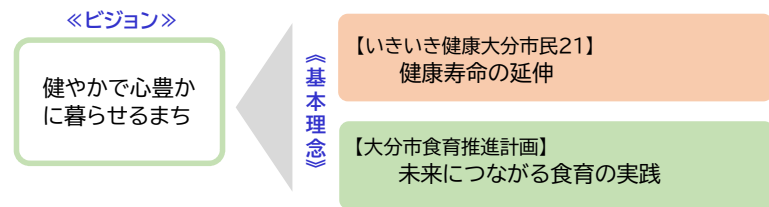
2025(令和7)年度から2036(令和18)年度までの12年間とし、中間年度に評価と見直しを行います。

3 検討体制

策定検討委員会	学識経験者、関係機関代表、関係団体代表、市民代表等25名 現在までに4回開催
庁内推進会議(委員会)	庁内関係各課(21課) 現在までに5回開催

4 計画の基本的な考え方

「いきいき健康大分市民21」及び「大分市食育推進計画」に関する施策を一体的かつ計画的に推進していくために、「健やかで心豊かに暮らせるまち」をビジョンに位置付け、将来の課題を見据えた取組を進めるための基本理念と基本方針を定め、その実現を目指します。



《評価指標》

評価指標	現状値 2023(令和5)年度	目標値 2034(令和16)年度
日常生活に制限のない期間の平均	男性 80.82年 女性 84.84年	平均寿命の増加分を上回る健康寿命の増加

5 計画の体系

	基本理念	基本方針	主な取組の方向性
いきいき健康大分市民21	健康寿命の延伸	個人の行動と健康状態の改善	○ 望ましい食習慣と適切な栄養摂取についての普及啓発 ○ 運動習慣の定着のための支援 ○ 睡眠とこころの健康に関する啓発 ○ 適正飲酒に関する啓発 ○ 喫煙と受動喫煙が及ぼす健康への影響についての啓発 ○ 歯・口腔の健康づくりの推進
		生活習慣病の発症予防と重症化予防	○ 健(検)診受診行動の定着に向けた取組と受診しやすい環境づくり ○ 地域・職域連携による効果的な保健事業の検討 ○ CKD、循環器病等の重症化予防に向けた取組 ○ COPDに関する知識の普及啓発
		健康を支え、守るための社会環境の整備	○ 社会活動に参加する機会等の創出 ○ 健康的な食生活を支える環境の整備 ○ 運動に気軽に取り組める環境づくり ○ 受動喫煙防止の取組
大分市食育推進計画	未来につながる食育の実践	健康でいきいきとした生活を送るための食の支援の充実	○ バランスのとれた食生活の普及 ○ バランスのとれた食を支える環境の整備 ○ 食生活を支える歯・口腔の健康づくりの推進
		大分の食材や食文化に関心を持ち、心豊かに暮らすための食育の推進	○ 食に関する伝統文化の継承 ○ 地産地消の推進と食の魅力発信 ○ 農林漁業体験や生産者との交流活動の推進
		環境に配慮し、安心して食生活を送るための食育の推進	○ 食品ロス削減に向けた知識の普及啓発 ○ 食の安全確保に関する取組の推進 ○ 災害時の食に関する取組の推進

《取組の視点》

- ・関係機関・団体等が相互に連携を図り、社会全体で健康づくり及び食育の取組を推進します。
- ・ライフコースアプローチ(胎児期から高齢期に至るまでの人の生涯を経時的に捉えた健康づくり)の観点を踏まえた取組を推進します。
- ・SDGs達成に向けての一助となるよう取り組みます。